

平成30年度 施策評価シート

1. 基本情報

基本目標	3	誰もが安心・安全、快適に暮らせるまちづくり	担当部	消防本部
基本施策	3	暮らしを守る消防体制づくりの推進		
単位施策名称	1	火災予防体制の充実・強化		
施策の方向性	●地域と連携して火災予防の普及を図り、地域全体の防火力を高めます。			

2. 施策目標（施策指標）

No.	目標指標	単位	区分	計画策定時の状況	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	中期目標(R2)
1	火災件数	件	目標値		15	14	14	13	13
			実績値	15	10	19	13		
			達成状況		達成	未達成	達成		
2			目標値						
			実績値						
			達成状況						
3			目標値						
			実績値						
			達成状況						
4			目標値						
			実績値						
			達成状況						

3. 評価と対応方針（部長評価）

・分析

（施策目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等）

防火教室等を開催するなど火災予防体制の強化を図った結果、火災件数は13件と、目標値を達成しましたが、放火火災が2年連続で発生しており、更なる火災予防体制の強化が必要です。

・評価及び対応方針

引き続き、放火火災予防に力点を置いた事業展開や、住宅用火災警報器の10年目の本体取替え広報などの課題にも取り組みます。

作成担当部長 消防長 脇本 哲也

4. 今後の展望（評価会議最終評価）

目標値を達成しています。引き続き目標値の達成を目指し、現在の方向性で施策を継続することとします。

【参考】施策の推進に要したコスト

(単位:千円)

区分		No.	事業名称	事業費
施策の成果を 押し上げる 事業	事務事業計画	1	地域防火体制強化事業	42
		2		
		3		
		4		
		5		
		6		
		7		
		8		
		9		
		10		
		11		
		12		
		13		
		14		
		15		
		16		
		17		
		18		
		19		
		20		
施策の成果を 維持する事業	財政計画	1		
		2		
		3		
		4		
		5		
		6		
		7		
		8		
		9		
		10		
		11		
		12		
		13		
		14		
		15		
		16		
		17		
		18		
		19		
		20		
合計				42

平成30年度 事務事業評価シート（評価）

1. 基本情報

事務事業の名称	地域防火体制強化事業	事業番号	331101
担当部署名	消防本部	予防課	
政策体系			
基本目標	3誰もが安心・安全、快適に暮らせるまちづくり		
基本施策	3暮らしを守る消防体制づくりの推進		
単位施策	1火災予防体制の充実・強化		

2. 事業概要

火災件数ゼロに向け、女性防火クラブや幼年消防クラブの育成、小中学校における防火教育、町内会・各種団体への出前防火教室を開催し、防火知識や初期消火技術の普及を図ります。

3. 活動計画・活動実績

活動計画	活動実績
○ 地域住民の火災予防体制の強化を図るため各種啓発活動を実施します。（防火教室、火災予防行事、消防署見学・体験、防火対象物の訓練指導等を合わせて60回実施）	○ 防火教室、火災予防行事、消防署見学・体験、防火対象物訓練指導を計151回実施し、地域住民への火災予防体制の強化を図りました。

4. 事業目標（事業指標）

No.	指標名称	単位	区分	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
①	啓発活動実施回数	回	目標値	60	60	60	60	60
			実績値	141	153	151		
			達成状況	達成	達成	達成		
②			目標値					
			実績値					
			達成状況					
③			目標値					
			実績値					
			達成状況					
④			目標値					
			実績値					
			達成状況					
指標の設定方法		防火に関する知識等を向上させることで火災予防につなげることが目的のため、啓発活動実施回数を指標としました。						

5. コスト情報

（単位：千円）

区分	事業費合計	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
当初予算	58	0	0	0	0	58
決算	42	0	0	0	0	42

6. 評価と対応方針（課長評価）

<p>・分析</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>（事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等）</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>事業目標は達成していますが、主眼は火災発生抑制です。平成29、30年と2年連続で連続放火火災が発生していますが、町民が一体となりごみ出しルールの遵守、自宅周囲の整頓、夜警など、放火をさせない環境づくりを推進することで放火火災は防止できると考えられます。</p> </div>											
<p>・評価</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 16.6%;">事業効果</td> <td style="width: 16.6%;">高</td> <td style="width: 16.6%;">事業改善</td> <td style="width: 16.6%;">低</td> <td style="width: 16.6%;">今後の方向性</td> <td style="width: 16.6%;">事業継続</td> </tr> </table>						事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続
事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続						
<p>・評価を踏まえた対応方針</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; min-height: 50px;"> <p>引き続き、放火火災の予防対策を中心に事務事業を継続します。</p> </div>											
作成担当課長		予防課長 新宅 和彦									

7. 評価と対応方針（部長評価）

<p>・分析</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>（事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等）</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>計画的に事業を実施することにより、目標値は達成することができましたが、放火火災が発生している現状を鑑みると、引き続き、各種団体・機関と連携し、火災防止体制を強力に推進していく必要があります。</p> </div>											
<p>・評価</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 16.6%;">事業効果</td> <td style="width: 16.6%;">高</td> <td style="width: 16.6%;">事業改善</td> <td style="width: 16.6%;">低</td> <td style="width: 16.6%;">今後の方向性</td> <td style="width: 16.6%;">事業継続</td> </tr> </table>						事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続
事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続						
<p>・評価を踏まえた対応方針</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; min-height: 50px;"> <p>放火火災予防や、住宅用火災警報器の10年目の本体取替え広報などの課題にも取り組みます。</p> </div>											
作成担当部長		消防長 脇本 哲也									

8. 今後の展望（評価会議最終評価）

今後の方向性	事業継続
方向性を踏まえた今後の展望	目標値を達成しています。引き続き目標値の達成を目指し、事業を継続することとします。